

和 暦	月	内 容
	10月	垂水おもてなし少女少年隊結団式
	11月	垂水市公式イメージキャラクター「たるたる」決定
平成 27 年	1月	第 16 代垂水市長に尾脇雅弥氏就任(2 期目)
	7月	鹿児島県立垂水高等学校の振興支援に関する協定
	7月	深港土砂災害(深港橋損傷)
	10月	国勢調査(人口:1万5千520人、世帯数6千988戸)
平成 28 年	10月	かごしま国文祭開催
	2月	たるたる LINE スタンプ発売開始
	3月	災害時における物資供給協力に関する協定
	9月	台風 16 号災害(被害額約 37 億 3 千万円、住家等被害 1 千 405 棟)
平成 29 年	11月	大野地区公民館むらづくり部門内閣総理大臣賞
	2月	鹿児島国際大学との地方創生の取り組みに関する協定
	4月	垂水市地域包括ケアセンターがオープン
	4月	垂水市スーパーバイザー委嘱式
	5月	海潟緑地公園(ホテル公園)開園式
	8月	燃ゆる感動かごしま国体垂水市実行委員会設立総会
	9月	全国和牛能力共進会鹿児島県総合 1 位(垂水市からも出品)
	10月	たるみずスポーツランドオープニングイベント
	11月	たるみず元気プロジェクトスタート
平成 30 年	12月	第 12 回全国学校給食甲子園に給食センター出場
	2月	第 1 回垂水カップフェンシング競技大会
	2月	ふれあい館たるみず完成記念式典
	3月	第 5 次垂水市総合計画策定
	3月	新庁舎基本計画決定
	4月	垂水市健康ポイント事業開始
	5月	和田英作画伯顕彰碑移転・記念モニュメント建立セレモニー
	6月	県フェンシング協会、市フェンシング連盟との 3 者連携協定
	7月	瀬戸口藤吉翁生誕 150 周年記念
	9月	道の駅たるみず湯つり館 来館者数 1 千万人突破
	10月	市制施行 60 周年記念式典
	11月	道の駅たるみずはまびら たるたるはあくオープン
平成 31 年	12月	垂水小学校創立 150 周年記念式典
2019 年	1月	第 17 代垂水市長に尾脇雅弥氏就任(3 期目)
2020 年	12月	第 72 回全日本フェンシング選手権大会(団体戦)開催予定
	7月	燃ゆる感動かごしま国体スポーツチャンバラ競技(デモ競技)開催予定
	8月	燃ゆる感動かごしま国体綱引競技(公開競技)開催予定
	10月	燃ゆる感動かごしま国体フェンシング競技(正式競技)開催予定



History of Tarumizu City

垂水市のあゆみ



和 暦	月	内 容
平成 19 年	1月	第 14 代垂水市長に水迫順一氏就任(2 期目)
	3月	行政改革大綱策定
	7月	雇用促進住宅を購入、定住促進住宅として入居開始
	7月	台風 4 号災害(牛根二川、牛根郵便局被害 住家等被害 32 棟、被害総額約 8 千万円)
	8月	道の駅たるみず湯つり館 来館者 200 万人突破
	12月	消防団第 2 分団本部庁舎移転
平成 20 年	3月	城山団地加圧ポンプ始動
	3月	牛根大橋開通
	3月	竜巻災害発生(住家等被害 38 棟、被害総額約 9 千 300 万円)
	3月	竜巻災害発生(住家等被害 38 棟、被害総額約 9 千 300 万円)
	3月	古江バイパス開通
	4月	市制施行 50 周年記念「NHK のど自慢」公開生放送開催
	7月	垂水島津家墓地の寄附採納を受ける
平成 21 年	10月	市制施行 50 周年記念式典
	1月	鹿児島大学包括連携協定締結
	2月	第六垂水丸遭難者慰霊祭
	2月	垂水市消防団防火・防犯パトロール隊発足
	3月	F M たるみず開局
	11月	垂水市子育て相談支援センターオープン
	12月	たるみず乗合タクシー運行開始式
平成 22 年	3月	垂水・協和・垂水南・牛根中学校閉校
	4月	垂水中央中学校開校
	4月	猿ヶ城溪谷森の駅たるみずオープン
	7月	垂水島津家屋敷跡・宮之城島津家屋敷跡・石碑除幕式
	10月	国勢調査(人口:1万7千248人、世帯数7千470戸)
	10月	高峠つじヶ丘公園に芝桜を植栽
	10月	降灰体験缶詰「ハイ! どうぞ!」の開発報告会
	11月	民泊型教育旅行受入第 1 号(広島市立長束中学校)
平成 23 年	1月	第 15 代垂水市長・尾脇雅弥氏就任
	3月	東日本大震災発生、垂水市緊急援助隊出動
	3月	「垂水千本イチョウ」が景観大賞受賞
	8月	カンパチ種苗生産施設から稚魚の初出荷
	11月	垂水島津家林之城築城 400 周年記念式典開催
	12月	ドクターヘリ初訓練
平成 24 年	1月	たるみず大使制度スタート
	3月	牛根麓埋没鳥居展望公園完成
	5月	九州ジュニオールスーパーリーグ in 鹿児島開催
	9月	グローバル・オーシャンワークス株式会社立地協定
	10月	市役所屋上にソーラーパネル設置
	10月	垂水高校フリーマガジン創刊
	12月	道の駅たるみずに「国旗日の丸ふるさと碑」竣工
	12月	リニューアブル・ジャパン株式会社メガソーラー立地協定
平成 25 年	1月	第 1 回和田英作画伯記念たるみず市芸術祭開催
	8月	桜島大正噴火 100 周年事業市民火山フォーラム開催
	12月	新城むらづくり農林水産大臣賞受賞
平成 26 年	1月	第 1 回和田英作・和田香苗記念絵画コンクール表彰式
	2月	新海潟トンネル開通
	2月	大野地区公民館がコミュニティづくり推進協議会会長賞受賞
	4月	株式会社財宝との地域活性化包括連携協定調印式
	4月	宇喜多秀家公潜居跡整備完成記念式典
	6月	戸別受信機(防災ラジオ)配布開始
	6月	市民満足度調査実施
	8月	有限会社森山水産立地協定

和 暦	月	内 容
	6月	消防本部で土石流発生監視装置の運用を開始
平成 7 年	1月	第 11 代市長に岩下真人氏就任
	12月	老人保健施設コスモス苑の建設に着手
平成 8 年	3月	荒崎パークングエリアが完成
	4月	人口増を図る定住促進事業がスタートする
	10月	指定ごみ袋によるごみ収集が始まる
	10月	自治体で県下初の空き缶プレス車を導入
平成 9 年	4月	老人保健施設コスモス苑および在宅介護支援センターが開所
	4月	定住促進住宅条例がスタートする
	4月	垂水新港埋立地の名称が一般公募の結果「潮彩町」に決まる
	4月	「マイロードたるみずふれあいの道」の開通式典
	5月	垂水市東京事務所を開設
	7月	韓国・垂水交流事業「少年の翼」事業が始まる
	12月	早咲大橋の開通記念式典が行われる
平成 10 年	5月	新しい大隅の玄関口として垂水新港が開港
	11月	市制施行 40 周年記念式典
	11月	創立 50 周年記念式典・協和中学校
	12月	創立 130 周年記念式典・垂水小学校
	12月	潮彩町住宅団地が完成
平成 11 年	1月	第 12 代市長に矢野繁氏就任
	2月	水之上保育園創立 20 周年
	4月	今川原橋開通
	4月	垂水市在宅介護支援センター恵光園がオープン
	5月	垂水市情報センター「キララメッセ垂水」オープン
	7月	大野中学校体育館が完成
	9月	第 1 回「瀬戸口藤吉翁」記念行進曲コンクール開催
	9月	定住促進条例を一部を残し廃止
	12月	垂水市公設地方卸売市場開設 20 周年記念式典
平成 12 年	1月	第 30 回垂水マラソン完走歩大会開催
	3月	垂水市東京事務所を閉鎖
	5月	垂水市環境センターが完成
平成 13 年	1月	映画「ホテル」海潟漁港でクランクイン
	4月	多目的屋内ホール・キララドームオープン
	6月	地球を守る 2 1 世紀の森づくり in たるみず
	10月	土曜夕市「ホテル市」スタート
	12月	ギネス垂水一番に標柱設置
平成 14 年	3月	垂水市行政改革大綱策定
	4月	シルバー人材センター設立、垂水市行政改革大綱
	4月	「垂水大橋」開通
	8月	新消防庁舎完成
平成 15 年	1月	第 13 代垂水市長に水迫順一氏就任
	4月	垂水市立学校給食センター本格稼働
平成 16 年	1月	第 10 回 U-10 サッカー大会開催
	4月	高規格救急自動車導入
	5月	たるみず元気市(朝市)オープン
	10月	垂水市行政改革大綱、垂水市財政改革プログラムを策定
平成 17 年	4月	道の駅たるみずオープン
	9月	台風 14 号災害(死者 5 人、住家等被害 559 棟)
	11月	道の駅たるみず湯つり館 来館者 50 万人突破
	11月	錦江湾帆船フェスタ in 垂水(韓国の大型帆船コレアナ号が垂水港に接岸)
平成 18 年	3月	大野小中学校閉校
	4月	おたけどの郷オープン
	7月	7.5 豪雨災害(住家等被害 176 棟、被害総額約 4 億円)
	9月	山田水産(株)と立地協定締結
	11月	勝軍地藏開眼 500 周年記念式典
	11月	第 30 回垂水市民文化祭

和 暦	月	内 容
昭和 57 年	7月	全国高校総体バレーボール競技が垂水で開催
	8月	瀬戸山トンネルが完成
昭和 58 年	1月	第 7 回市長選挙(無投票で第 8 代市長に枝本豊助氏再選)
	3月	高城橋が完成
	7月	高隈山の照葉樹林が「日本の自然 100 選」の 1 つに選ばれる
昭和 59 年	3月	水之上小学校の新校舎落成
	4月	牛根地区公民館が完成
	6月	市生活改善センターが開所
	11月	水之上住宅団地造成始まる
昭和 60 年	2月	桜島噴石で被害(負傷者 1 人、車 34 台のフロントガラス割れる)
	6月	錦江湾異常赤潮(ブリ・ハマチ 2 億 4,000 万円の被害)
	8月	台風 13 号被害。農水産物を中心に 5 億 2,000 万円
	11月	垂水高校が 60 周年
	12月	桜島爆発被害(窓ガラス 85 枚が割れる)
昭和 61 年	1月	本城地区ほ場整備に着手
	7月	国鉄大隅線の廃止、バス転換決まる
昭和 62 年	1月	第 9 代市長に八木栄一氏就任
	3月	国鉄大隅線が廃止。全線開通から 14 年間で幕を閉じる
	3月	垂水中央運動公園が完成
	3月	垂水市立医療センター垂水中央病院が開院
	5月	第 1 回高峠つじヶ丘ジョギング大会
	5月	中国青年代表団が来市
	7月	集中豪雨による山崩れ(重軽傷者 2 人、被害額 10 億 4,000 万円)
昭和 63 年	7月	第 1 回垂水少年の船奄美大島へ
	5月	国立大隅少年自然の家キャンプ場・海浜活動施設が新城地区に完成
	9月	垂水海軍航空隊の碑除幕式
	10月	市制 30 周年記念式典
平成元年	3月	ベトナム難民保護施設の日赤垂水園が開園
	4月	垂水中央駅〜鹿児島空港を結ぶ J R バスが運行開始
	4月	地籍調査事業を 20 年計画でスタートする
	7月	台風 11 号災害(死者 2 人、住家被害 29 戸、被害総額 107 億円)
平成 2 年	3月	デイ・サービスセンター垂水華厳園が開所する
	6月	尾崎商事が本市に進出。市と立地協定を結ぶ
平成 3 年	1月	第 10 代市長に枝本豊助氏就任
	3月	旧国鉄大隅線垂水駅跡地に垂水鉄道記念公園が完成
	11月	市立図書館が完成し、11 月 1 日から貸出を開始する
平成 4 年	3月	高峠にログハウスの管理事務所が完成する
	8月	大雨により国道 220 号(小浜、桜島口間)に大量の土砂が流出し、6 日間の全面通行止となる
	11月	上水道拡張工事(新城地区)が竣工する
	12月	山田水産株式会社社が本市に進出。立地協定を結ぶ
平成 5 年	1月	住民記録オンライン情報システム稼働 4 月から各課の業務が電算化される
	3月	松ヶ崎地区公民館が完成する
	4月	垂水市文化会館がオープンする
	5月	株式会社錦江がゴルフ場建設を計画。市と開発協定を結ぶ
	8月	台風 7 号災害(死者 5 人、住家被害 6 棟)
	9月	台風 13 号災害(死者 1 人、住家被害 61 棟、被害総額約 45 億 5,000 万円)
昭和 56 年	3月	上水道第二次拡張工事
	3月	垂水勤労者体育センターが完成
	4月	垂水小屋内運動場が完成
	4月	老人ホーム垂水華厳園が錦江町に新築移転
	6月	高峠にコスモス植栽を始める
	10月	垂水中央運動公園体育館が完成

和 暦	月	内 容
	3月	老人憩の家完成
	10月	猿ヶ城溪谷、おおすみ自然休養林に指定される
昭和 47 年	12月	新城小学校創立 100 周年記念式典
	2月	国民年金保養センター垂水温泉ホテルが落成
	2月	垂水市海潟郡山トンネル落盤事故(死者 6 人)
	3月	水之上中学校閉校式、22 年の歴史を閉じる(垂水中学校に統合)
	4月	終原公民館新築落成
	9月	国鉄、大隅線開通営業開始
	9月	夏季国体に皇太子ご夫妻ご臨席
	10月	第 27 回国民体育大会秋季大会ウエイトリフティング競技が垂水で開催、天皇皇后両陛下ご視察
昭和 48 年	3月	協和公民館完成
	3月	ごみ焼却場増設工事完工
	4月	旧水之上中学校跡地に理喜ニット K K を誘致
	11月	境小学校創立 100 周年記念式典
昭和 49 年	3月	水之上地区コミュニティセンター完成
	5月	ソ連漁業視察団、漁協を訪問
	7月	県果樹試験場新ほ場開園式
	8月	新火葬場完成、火入式
	11月	垂水一鹿児島間、フェリーおおすみ(1,000 トン)就航
昭和 50 年	1月	第 6 代市長に枝本豊助氏就任
	6月	牛根麓(前崎)集中豪雨による山崩れで 7 人死亡、被災世帯 524 世帯
	8月	牛根、新城地区電話自動化
昭和 51 年	2月	第 6 垂水丸遭難者慰霊碑除幕(南海郵船建立)
	5月	南地区老人憩の家落成式
	6月	牛根地区集中豪雨による災害(被害額 25 億円、死者 2 人)
	9月	猿ヶ城緑の少年団結成される(堀之内団長外 53 名)
	11月	上水道第一次拡張工事落成通水式
昭和 52 年	2月	境漁港防波堤 60 m 陥没、漁船 2 隻大破
	2月	し尿処理場増設工事完成(1 日処理能力 40 k l になる)
	4月	消防署牛根分遣所業務開始
	6月	錦江湾赤潮異常発生(ブリ、ハマチ、3 億円の被害)
	11月	市民館増設改築工事完成
昭和 53 年	1月	水之上、協和、終原の三小学校創立 100 周年記念式典
	4月	消防署牛根分遣所に救急車を配備
	4月	市制 20 周年記念植樹祭
	6月	ジャパンファームが起工、市と公害防止協定を結ぶ
平成 3 年	1月	第 10 代市長に枝本豊助氏就任
	10月	市制施行 20 周年記念式典
	11月	陸上競技場落成記念市民体育祭
昭和 54 年	1月	第 7 代市長に枝本豊助氏就任(2 期目)
	3月	牛根小学校創立 100 周年記念式典
	4月	新城地区公民館が完成
	6月	水之上保育園が完成
	8月	垂水南中学校創立 20 周年
	12月	市公設地方卸売市場が開場
昭和 55 年	2月	県果樹試験場が創立 50 周年記念式典
	5月	市野球場が完成
	5月	建設省大隅工事事務所垂水国道維持出張所がオープン
	6月	県水産試験場垂水増殖センターが新たに県栽培漁業センターとして開所
	9月	垂水市漁協の荷さばき場が完成
	11月	境地区公民館が完成
	12月	市ゴミ焼却場が完成
	12月	日本赤十字・垂水園にベトナム難民が入園
昭和 56 年	3月	上水道第二次拡張工事
	3月	垂水勤労者体育センターが完成
	4月	垂水小屋内運動場が完成
	4月	老人ホーム垂水華厳園が錦江町に新築移転
	6月	高峠にコスモス植栽を始める
	10月	垂水中央運動公園体育館が完成

和 暦	月	内 容
昭和 33 年	10月	垂水市制施行(奥誓二氏初代市長となる。)
	11月	市庁舎落成祝賀会
昭和 34 年	1月	第 1 回市長選挙(第 2 代市長に宮原宏平氏就任)
	4月	終原、新城両中学校を統合して垂水南中学校として発足
昭和 35 年	7月	三和アルミ再生工場起工式
	10月	垂水郵便局普通郵便局に昇格「大隅垂水郵便局」と称す
昭和 36 年	3月	垂水干拓汐止式
	4月	古江、海潟間鉄道開通祝賀式(垂水小にて)
	5月	市民館落成
昭和 37 年	1月	上水道建設起工式
	5月	皇太子ご夫妻、垂水港より御乗船、鹿児島市へ
	9月	大塚製糖工場起工式(旧終原中跡地)
	10月	和田英作のアトリエを静岡県三保市より移築して、和田画伯記念館とする
	11月	新城公民館落成
昭和 38 年	1月	第 3 代市長に奥誓二氏就任
	11月	上水道配水工事起工式
昭和 39 年	2月	垂水音頭をレコードに吹き込む
	3月	垂水干拓第一期工事(汐止)完成
	3月	オリンピック記念、鹿児島県植樹祭を垂水港で開く(海紅豆 47 本を海岸道りに植樹)
	5月	垂水港、浮桟橋ができる
	5月	協和小学校、協和中学校の移転工事完成
	6月	常備消防団を設置
	8月	台風 14 号災害(被害額 1 億 7 千 5 百万円)
	9月	台風 20 号災害(被害額 4 億余円)
	11月	上水道工事が竣工、通水式が行われる
昭和 40 年	3月	新城小学校、水之上小学校の完全給